

女性のがん対策強化事業

働き盛りの女性や子育て世代に多い乳がんや子宮頸がんを早期に発見することにより、がんの死亡率を抑制するとともに、女性の就労、出産、子育てなどの生活の質の向上につなげる。

(1) がん検診・精検受診率向上事業

【 概要 】

乳がん、子宮頸がん検診及び精密検査の受診率向上のために、各市町の受診勧奨方法や受診環境などの実態について調査し、調査結果に基づき、ノウハウを持つ専門家による受診率向上のための講習会及びを活用した個別のコンサルティングを実施する。

講習会ではナッジ概論についての講演の後、受診勧奨通知の対象の決定や、対象に合わせた効果的な勧奨方法等についてワークショップ形式で指導を受け、各市町がこれを持ち帰り受診勧奨方法の改善案を作成し、その内容について更に専門家によるコンサルティングを受け、最終的により効果的な受診勧奨ツールを作成する予定である。

(2) 子宮頸がん検診を受けやすい環境整備事業

【 概要 】

子宮頸がん検診を受けやすい環境を作るために、検診車の派遣等による、休日等での検診受診事業を実施する。

(3) 正しい知識の普及・啓発事業

【 概要 】

若年齢層で関心の低い 子宮頸がん (子宮頸がん予防ワクチン含む) の科学的根拠に基づく正しい知識の普及啓発を図るために、子供向けの解説本 (漫画本) や保護者向けのリーフレットを作成する。また、女性を対象としたイベント等の機会を活用して、医師等によるセミナー等を実施する。